

平成26年度第2回兵庫県入札監視委員会 議事概要

開催日及び場所	平成26年11月21日(金) パレス神戸 2階 中会議室		
委員	泉水 文雄 (神戸大学大学院法学研究科教授) 小西 庸夫 (元兵庫県代表監査委員) 池田 千鶴 (神戸大学大学院法学研究科准教授) 大搦 幸男 (弁護士) 東 恭子 (公認会計士)		
対象期間	平成26年4月1日 ~ 平成26年7月31日		
事務局報告	平成26年度第1回委員会の議事概要		
議案1	入札及び契約手続の運用状況等の報告		
	対象工事※件数	483 件	対象期間中の指名停止件数 4 件
	対象工事の契約金額合計	18,003,153 千円	対象期間中の資格制限件数 1 件
	対象工事の平均落札率	88.8 %	※対象期間中に契約締結した契約予定金額250万円超の工事
議案2	抽出した工事に係る入札及び契約手続等の審議		
	抽出案件	総数	5 件
	うち	一般競争入札	- 件
		公募型一般競争入札	- 件
		制限付き一般競争入札	3 件
		指名競争入札	2 件
		随意契約	- 件
委員からの質問・意見 それに対する回答等	質問・意見		回 答
	別紙のとおり		別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	無し		

別 紙

議題	質 問 ・ 意 見	回 答
<p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>(1)</p> <p>(2)</p> <p>(3)</p> <p>(4)</p>	<p>事務局報告 平成26年度第1回委員会の議事概要について</p> <p>入札及び契約手続の運用状況等の報告 H26. 4. 1 ~ 7. 31 の入札・契約状況 ・工事事故による指名停止については、事故後すぐに行うのか。</p> <p>・資格制限理由に「落札後に契約を拒んだ。」とあるが、契約を拒んだ理由は何か。</p> <p>抽出した工事に係る入札及び契約手続等の審議制限付き一般競争入札： 県土整備部（営繕課）発注 「県立尼崎小田高等学校第1期耐震補強その他工事」 ・高落札率となった理由は何か。</p> <p>・耐震補強に係る工法はどのように決定するのか。</p> <p>阪神北県民局（宝塚土木事務所）発注 「（一）生瀬門戸荘線交通安全自歩道共同溝工事（その3）」 ・高落札率だが、場所的に難しい工事か。</p> <p>・業者は、総合評価方式における自らの技術評価点をどの段階で知なのか。</p> <p>・最低制限価格が高いのではないか。</p> <p>但馬県民局（豊岡土地改良センター）発注 「奥八田地区 石橋水路改修 第1工区工事」 ・辞退が多い理由は何か。</p> <p>・一般競争で、参加を申し込んでいるにもかかわらず辞退する理由は何か。</p> <p>指名競争入札： 中播磨県民センター（姫路土木事務所）発注 「白浜姫路停車場線 阿保橋 橋梁修繕工事」 ・落札率について、同種の他の工事と大きく差が生じた理由は何か。</p>	<p>・建設業者が労働安全衛生法上の安全管理措置をとっていたか否か等を確認した上で、指名停止するか否かを判断するため、工事事故が起きてから指名停止するまでにタイムラグが生じる場合もある。本件については、発生情報を得てから速やかに指名停止した。</p> <p>・違算により誤った額で応札してしまい、この額で受注したとすれば、当該業者が赤字になってしまうと判断したためと思われる。</p> <p>・登下校時に生徒が使う昇降口や、奥まった場所にある部室・渡り廊下等の工事について、設計図書等には反映されない安全管理費等が多く発生する可能性を考慮したものと思われる。</p> <p>・設計委託をしている業者が、デザイン性や機能性、予算等の観点から、3案程度用意し、当該案を踏まえ、教育委員会と協議の上で決定している。</p> <p>・沿道に商店等が多く、自動車や歩行者の交通量も多いことから、安全対策にかなり注意を要する工事である。</p> <p>・施工能力評価型の場合、企業や配置予定技術者の工事実績や工事成績に基づき、自己評価により技術評価点を算出するため、入札前に把握することができる。</p> <p>・県が準じている国の算定式が上がってきている。また、この算定式は工事規模が大きくなるほど高くなる。</p> <p>・作業幅が狭小なため、重機が入らず人力施工となる点、冬季までに仕上げなければならない点等を考慮したものと思われる。</p> <p>・公告時点でいったん申込みをした後、設計図書を確認した上、現場の状況から当該工事に応ずることは難しいと判断したためと思われる。</p> <p>・いずれも単純な補修工事ではあるが、本事案は、最低価格の業者が失格となり、予定価格以下で近隣の業者が落札したため、落札率が高くなった。比較事案は、再入札となった分、落札率が低くなったのではないかと考えている。</p>

<p>(5)</p>	<p>警察本部（会計課）発注 「第5次阪神地区道路標示設置等工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落札率について、同種の他の工事と大きく差が生じた理由は何か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道路標示には、実線標示、横断歩道標示及び図示標示の3種類があるが、施工し難いとされる図示標示の占める割合の違いにより、落札率に違いが生じたと考えられる。
<p>その他：政府調達に関する苦情処理、建設工事に係る再苦情処理について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回は、無かった旨、事務局から報告。 		